

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第32号
令和3年9月28日
文責：校長 大江律子

「運動場 今日も作業してきます！」

運動会に向けて、草刈り作業をしていただき、随分運動場の整備も進んできました。今、走るコースを作るために、トラック部分の芝をとる作業を進めています。

先週金曜日の業間に5年生が、芝をとる作業をしていました。作業後、担任の岩永先生が、「あと少しだから、手伝ってくれる人がいたら嬉しいなあ。」と子どもたちに声をかけたそうです。すると、その日の昼休み、3人の子どもたちが、作業に取り組んでくれました。

27日の昼休み、その中の一人が、「今日も作業してきます。」と行って運動場に向かったそうです。すると、委員会などの活動がない5年生20名が、運動場に出て、芝をとる作業をしてくれました。様子を見て、担任の岩永先生も一緒に運動場に出て作業をしました。昼休みの終わりに子どもたちの様子を見ると、一輪車いっぱいの芝を運んでいました。おかげで、運動場のトラックの整備も進み、走るコースができました。

運動会に向けて、それぞれの学年が自分たちにできることに取り組んでくれています。5年生の姿はとて頼もしく思いました。2学期の高学年のめあては、「集団の一員として」です。集団のリーダーとして大活躍の5年生です。

放課後、職員で運動場のポイントの釘打ちをしたり、ラインも引いたりしました。学校に来た5、6年生の子どもたちが手伝ってくれました。5・6年生の姿にとてうれしさいっぱいの日でした。素敵な龍野っ子です。ありがとう。



地域の人に笑顔と元気をとどけよう！（あいさつが響く龍野小に）

2学期になり、朝の登校中に「あいさつをする声が、少し元気がなくなった気がする」という話を地域の方から聞きました。あいさつはしているのですが、相手に伝わる声ではできていないという状況です。あいさつは、コミュニケーションの基本です。また、あいさつはマナーでもあり、人と人をつなぐかけ橋でもあります。まずは、相手の人に伝わるのが大切です。

「子どもたちのあいさつに元気をもらいます」というお話もお聞きました。龍野っ子が、「ふるさとに笑顔を広げる」ためにもあいさつに力をいれていきたいと考えています。

学校でも、「相手につたわる声」を意識して取り組んでいきたいと思っています。是非、ご家庭でも、子どもたちにあいさつができるように声をかけてください。

あいさつの声が響く龍野小校区にしていきましょう。よろしくお祈りします。

学校評価アンケートたくさんの提出ありがとうございました。次号でその結果を紹介します。まだ提出されていない方がいましたら、ご提出ください。今後の教育にいかしていきます。